

【高校生部門】優良賞

未来の自分へ

群馬県立大間々高等学校 3年 寒澤 誠哉

あなたは今、なにをしていますか。定職にもつかずふらふらしていますか。それとも、しっかり仕事をして、キレイなお嫁さんとステキな日々を過ごしていますか。僕は後者だと思いたいです。

そして、未来のお嫁さんへ。こんな僕を選んでくれてありがとう。なぜ、こんなにさえない男を選んだのですか。もつとカッコイイ人がいたでしょう。自分の思いなんて言葉にできないこんなくよくよした奴を選んでくれてありがとう。本当に感謝しています。

次に、子どもはできているのかな。たぶん、親バカだと思う。だけど好きすぎて、厳しく接してしまうこともあると思う。嫌な思いをさせてしまうかもしれない。そうしたら別に、僕のことを嫌ってもいい。けれど、嫌われようが、なにをされようが僕は、君にとっての唯一の父親だから、一生君の味方だ。君が迷ったり、悩んだりしたら、相談してほしい。一番の答えは返せないと思うけれど、父親としての答えは返せると思うから。

未来の自分が家族の貴方達を本当に幸せにできているか分からない。もしかしたら辛い思いをさせてしまっているかもしれない。ただ一つ確かに言えることがあると思う。未来の自分は、絶対に貴方達を裏切らないし、心から大切に思っていると思う。そして信じていると思う。

だから、どんなに私のことを嫌いでもいい。でも、信じていてほしいと思う。だって最初で最後の嫁と子どもだから。